

対象 児童・生徒	学部	教科名	教材名
知的障害部門 高等部	B部門高等部	英語	日本の自慢



ねらい テーマに沿った事柄を調べてプレゼンテーションするために、Canvaを使ってプレゼンテーションする。

Canvaを用いて生徒が自分のスライドを作成する。高等部3年生はSurfaceを使って作成する。

配慮事項 イラストや写真などを添付して、より分かりやすい説明ができる。短時間でデザイン性の高い資料を作成することができる。

プログラミング的思考を育む観点 ①英語で発表する時にスライドを利用することでより分かりやすく説明できることを目的にする。
②よりイメージしやすい素材を選び画像や写真を使ってスライドを作る。
③生徒がスライドを用いながら自信を持って英語でプレゼンテーションすることができる。